

冬期日本語・日本文化研修（2018年度）

1月24日から2月13日までの約3週間にかけて、3カ国8大学から15名の研修生を受け入れて「冬期日本語・日本文化研修」を実施しました。浜田、出雲、松江の各キャンパスの学生たちもサポーターとして活躍しました。

■研修生の所属大学

- ・安徽財経大学（中国）
- ・華僑大学（中国）
- ・暨南大学（中国）
- ・培材大学校（韓国）
- ・大邱韓医大学校（韓国）
- ・ソウル神学大学校（韓国）
- ・台中科技大学（台湾）
- ・世新大学（台湾）

■研修内容

1. 日本語授業（浜田キャンパス）



2. 日本文化体験（浜田キャンパス、浜田市内、益田市内）



浜田 C で「石見神楽」を学ぶ



浜田 C 茶道部との茶道体験



浜田 Cにて浴衣着付け体験



節分祭



日本庭園の視察



紙漉き体験



夜神楽鑑賞

3. 学生交流 / フィールド・トリップ

(浜田キャンパス、出雲キャンパス、松江キャンパス、浜田市内、出雲市内、
松江市内、大田市内、川本町内)



浜田 C 学生と昼食会



浜田 C 学生との歓迎会



浜田 C 国際交流会館生（寮生）との交流



浜田 C ミニスポーツ大会



浜田 C 学生との交流会



しまね海洋館アクアスの見学



出雲 C 学生との昼食会



出雲 C 学生と出雲大社を散策



松江C学生との交流



温泉津を視察

4. 地域交流 (浜田市内、川本町内)



美川公民館で餅つき交流



島根中央高校を訪問